

ライブオークションシステム利用規約

本規約は、SBI アートオークション株式会社（以下「当社」といいます。）が行う美術品等（以下「作品」といいます。）のオークション（以下「オークション」といいます。）において、当社が提供するインターネットシステムであるライブオークションシステム（以下「本件システム」といいます。）を利用して、作品の買い受けの申出を行う取引等についての詳細を定めるものです。

オークションにおいて本件システムを利用して作品の買い受けを希望する者（以下「オンライン買受希望者」といいます。）及び作品をオークションにおいて落札した者（以下「オンライン落札者」といいます。）その他本規約において適用の対象とされる者（いずれも法人を含むものとし、以下「本件システム利用者」と総称します。）は、本規約を遵守しなければならないものとします。

なお、本規約に定めのない事項については、当社が別途定めるオークション規約（以下「オークション規約」といいます。）が性質上適用されない規定を除いて適用されるものとしますが、本規約とオークション規約の内容が相互に矛盾抵触する場合は、本規約が優先するものとします。また、本規約で別段の定めがない限り、オークション規約において定義された用語は、本規約においても同様の意味を有するものとします。

第1章 オークション参加のための手続

1. （本件システムの利用登録）

- ① 本件システム利用者は、本件システムを利用してオークションに参加することを希望する場合、当社のホームページ上から所定の手続に従い事前に利用登録を行うことにより、ライブオークションが行われる WEB ページ及びこれを構成するコンテンツ（以下「ライブオークションサイト」といいます。）を閲覧し、本件システムを利用して作品の買い受けの申出を行うためのログイン ID 及びパスワード（以下それぞれ「ID」及び「パスワード」といいます。）の交付を当社から受けるものとします。但し、当社の裁量により、理由を示すことなく本件システムの利用登録をお断りすることがあります。
- ② 本件システム利用者は、当社による ID 及びパスワードの発行には相当の時間を要することをあらかじめ了承するものとし、当社は ID 及びパスワードの発行遅延等により本件システム利用者に生じた損害等を賠償する責任を一切負わないものとします。
- ③ 本件システム利用者は、ID 及びパスワードを第三者に譲渡し、貸与し、又はその他の処分を行ってはならないものとします。また、本件システム利用者は、他人になりすます等の手段により、複数の ID 及びパスワードを取得してはならないものとします。
- ④ 本件システム利用者が ID 及びパスワードを紛失又は盗難される等により、ID 及びパスワードが第三者に漏えいした場合、そのことについて、当社は一切責任を負わないものとします。なお、本件システム利用者が ID 及びパスワードを紛失又は盗難される等の事実を認識した

ときは、直ちに当社に対してその旨を通知するものとします。

- ⑤ 本件システム利用者は、第1項に規定する利用登録の際に登録した内容に変更が生じた場合、速やかに当社所定の方法により変更内容を当社に届け出るものとします。なお、当該変更の届出を怠ったことにより本件システム利用者に生じた不利益について、当社は一切責任を負わないものとします。
- ⑥ 本件システム利用者に交付されたID及びパスワードは、最後にライブオークションサイトにログインした日から1年間ログインがなされなかった場合、当然に使用できなくなるものとします。これによりID及びパスワードが使用できなくなった本件システム利用者は、第1項の手續に従い、新たに当社からID及びパスワードの交付を受けるものとします。

2. (作品の状態等)

- ① 作品は、その性質上新品でないため、現状有姿のままオークションに出品及び販売されるものであり、当社は、作品のシミ、キズその他の瑕疵、欠陥等について一切責任を負いません。
- ② 本件システム利用者は、オークションに出品される作品の情報について、オークション規約第3条に規定する下見会、及び同第4条に規定する当社が作成したカタログその他の手段により確認するものとします。

3. (買受希望作品の事前申出)

- ① 本件システム利用者は、本件システムを利用してオークションにおいて作品の買い受けの申出を行うことを希望する場合は、本規約の内容を承認のうえ、オークション開催日の前日の17時までに、当該オークションにおいて買い受けを希望する作品のロット番号（カタログに掲載されているロット番号を指すものとします。）及び買受希望価額とともに、ライブオークションサイト上から当社に対して事前に申出（以下「オークション事前申出」といいます。）を行わなければならないものとします。
- ② 前項に規定するオークション事前申出の手續が行われた後、当社から本件システム利用者に対して、本件システム利用者が事前に登録したメールアドレス宛に、オークション事前申出が完了した旨の内容の電子メールを送信します。本件システム利用者が、当該電子メールにおいて記載されている本登録のリンクをクリックすることにより、オークションへの参加登録が完了するものとします。
- ③ オークション事前申出を所定の期限までに行わなかった場合、その他前各項に規定する本件システム利用者が行う手續が実施されなかった場合は、本件システム利用者はオークションに参加することができないものとします。

第2章 オークション開催時の手續

4. (オークション開始前の手續等)

- ① オンライン買受希望者は、本件システムを利用して作品の買い受けの申出を行う場合、オークション開催日におけるオークションの開始時間に合わせて、ID及びパスワードを入力の上、ライブオークションサイトへログインするものとします。

- ② オークションは、オークションが開催されている会場（以下「オークション会場」といいます。）において、オークション規約第 8 条に規定する方法及び手続により進行されるものとし、オンライン買受希望者は、買受申出の対象となっている作品の画像及びその他の情報（以下「作品情報」といいます。）、並びに当該作品の買受希望価額の状況及び推移等が表示されるライブオークションサイト上の画面（以下「ライブオークション画面」といいます。）においてオークションに参加し、作品の買い受けの申出を行うものとし、
- ③ 前条第 1 項及び第 2 項に規定するオークションへの参加登録が完了しているオンライン買受希望者については当社からパドル番号（以下「オンラインパドル番号」といいます。）が割り当てられるものとし、オンラインパドル番号はライブオークション画面上に表示されるものとし、
- ④ 当社は、ライブオークション画面上の作品情報及び買受希望価額に係る表示につき、その内容が真実であり正確であることを保証するものではなく、これらの表示が真実ではなく、又は不正確であったことにより本件システム利用者に生じた損害については、当社の故意又は重大な過失による場合を除き、当社は一切責任を負いません。

5. （買い受けの申出）

- ① オンライン買受希望者は、ライブオークション画面上に表示される買受希望価額を確認のうえ、ライブオークション画面上に表示されるビッドボタン（以下「ビッドボタン」といいます。）をクリックすることにより、当該時点においてオークションの対象となっている作品の買い受けの申出を行うものとし、
- ② オンライン買受希望者は、ライブオークション画面上に表示される買受希望価額（日本円）によってのみ作品の買い受けの申出を行うことができるものとし、当該買受希望価額以外の金額及び単位、並びに通貨による買い受けの申出を行うことはできないものとし、
- ③ ライブオークション画面におけるオンライン買受希望者による買受希望価額の状況及び推移は日本円及びその他の通貨により表示されますが、日本円以外の通貨による表示はあくまで参考金額であり、必ずしも当該オークション時点の正確な為替レートを反映するものではなく、また、オンライン落札者により落札された作品の売買は、日本円により行われるものとし、
- ④ オンライン買受希望者がビッドボタンをクリックした後、当該クリックの事実及び買受希望価額が当社に到達し、オークション会場における当社の係員が、当該オンライン買受希望者のオンラインパドル番号及び作品の買受希望価額を当社所定の方法によりオークションに伝達し、オークションが当該買受希望価額を採用したとき、当該オンライン買受希望者から当社に対して作品の買い受けの申出がなされたものとし、

ものではありません。

- ⑤ オークション会場における作品の買い受けの申出（書面等及び電話による買い受けの申出を含みます。）と本件システムによる作品の買い受けの申出の金額が同額となった場合、先に行われた買い受けの申出が優先するものとし、買い受けの申出の先後関係が明らかでない場合は、オークショニアが裁量により買い受けの申出の優劣を決定するものとします。

6. （オークション会場の状況）

- ① オークションの開催中、ライブオークション画面その他ライブオークションサイト上においては、オークション会場の現場の状況を撮影した画像及び動画、並びにオークション会場の状況に係る音声については視聴することができないものとし、本件システム利用者は、これに対して異議を述べないものとします。
- ② 当社は、オークションの開始、中断、終了、中止、又はその他の状況を、本件システム利用者がライブオークションサイト上で確認できるよう、ライブオークションサイト上に当該状況を示す表示を行うよう努めるものとします。但し、当該状況が適時かつ正確に表示されること、及び本件システム利用者が求める情報が直ちに表示されることを確約するものではなく、本件システム利用者は、これに対して異議を述べないものとします。

7. （作品の売買契約の成立時期）

オンライン買受希望者が作品を落札した場合（オンライン落札者となった場合）、オークション規約第8条第10項にかかわらず、オークショニアがハンマーを打ち、その事実がオンライン落札者の利用するライブオークションサイトのWEB画面上で閲覧できるようになった時点又は当社から送信された当該オンライン落札者により作品が落札された旨の電子メールが当該オンライン落札者に到達した時点のいずれか早い時点で、当該オンライン落札者と当社との間で、落札価額にて作品を売買する売買契約が成立するものとします。

第3章 オークション開催後の手続

8. （落札後の手続）

本件システムによりオークションにおいて作品を落札した場合、オークション規約第10条以下の規定に従い、作品の購入代金の支払及び作品の引渡し等の手続が行われるものとし、オンライン落札者はオークション規約所定の手続を行うものとします。

第4章 承諾事項等

9. （承諾事項）

本件システム利用者は、本件システムを利用するにあたり、あらかじめ以下の各事項を承諾いただき、これに対して異議を述べないものとします。

- (1) 本件システム利用者は、本件システムに関連する全ての法令及び規則等（以下「法令等」といいます。）並びに本規約に従い、本件システムの意図した目的の範囲内に限って本件システムを利用するものとし、ライブオークションサイトの閲覧を含め、本件システムの利用は本件システム利用者の責任において行っていただくこと。
- (2) 本件システム利用者は、法令等及び本規約を遵守するものとし、法令等及び本規約に違反した場合、当社は、本件システム利用者に対する事前の通知を行うことなく本件システムの利用登録を抹消し、ID 及びパスワードを失効させ、また、本件システムの利用を即時に停止又は終了させることができること。
- (3) ライブオークションサイト上に表示され、あるいは取得できる全てのコンテンツ、テキスト、イメージ、データ、情報及びその他の資料（以下、これらを総称して「コンテンツ等」といいます。）に関する知的財産権（著作権及び商標権その他一切の知的財産権を指すものとし、以下「知的財産権」といいます。）は、当社又はその他の正当な権利者に帰属するものであり、本件システムの利用により、知的財産権が本件システム利用者に移転するものではないこと。
- (4) 当社が、本件システム利用者による作品の買い受けの申出の時期、申出の対象となった作品、入札金額、入札結果等の履歴その他の本件システムの利用に係る履歴等の記録（以下「利用記録」といいます。）を収集及び保管すること。
- (5) 当社は、正当な理由がない限り、本件システム利用者からの利用記録の閲覧、開示、変更又は抹消請求に応じないこと。
- (6) 当社は、法令等に違反しない限り、当社の裁量に基づき、利用記録を処分又は抹消することがあること。
- (7) 当社は、以下のいずれかの事由が生じた場合、本件システム利用者に対する事前の通知を行うことなく本件システムの全部又は一部のサービスの提供を停止又は終了することがあること。
 - (i) 天災地変、内乱、騒乱及びその他の不測の事態等、当社の責めによらない事由により、本件システムに係るサービスを提供するための設備、機器及び回線等（以下「必要設備等」といいます。）に障害が発生したとき。
 - (ii) 必要設備等の保守及び維持のために必要なメンテナンスを行うとき。
 - (iii) 当社が、当社の裁量により、本件システムに係るサービスの提供を停止又は終了することを決定したとき。
- (8) ID 及びパスワードを他人に使用されてライブオークションサイトにログインされ、本件システムを利用された場合、当社は、当該 ID 及びパスワードが割り当てられた本件システム利用者自身による利用であるとみなして取引を行うこと。
- (9) ライブオークションサイト上の行為を含め、本件システムの利用により、本件システム利用者とは当社以外の第三者との間で生じた紛争（トラブル、クレーム、訴訟その他裁判上又は裁判外における一切の紛争又は争訟を含みます。）については、全て本件システム利用者の責任及び費用により解決すること。

10. (免責事項)

当社は、以下の各事項に起因して生じた本件システム利用者の損害等について、当社の故意

又は重大な過失による場合を除き、一切の責任を負わないものとし、本件システム利用者はこれを承諾するものとします。

- (1) オンライン買受希望者及び当社の使用する機器、システム、通信回線等の不備、不調、不具合、発受信するデータの不正アクセス及び改変その他の理由により、第 3 条に規定するオークション事前申出に係る手続が正常に行われず、又はオークション事前申出が当社に到達しなかったこと等により、オンライン買受希望者がオークションに参加できなかった場合。
- (2) 本件システム利用者及び当社の使用する機器、システム、通信回線等の不備、不調、不具合、発受信するデータの不正アクセス及び改変その他の理由により、本件システムを通じた買い受けの申出が正常に行われず、又はオークションにおいて買い受けの申出が適時かつ正確に反映されなかった場合。
- (3) オークションの実施中、本件システム利用者及び当社の使用する機器、システム、通信回線等の不備、不調、不具合、発受信するデータの不正アクセス及び改変その他の理由により、オークション会場における作品の買受希望価額の競り上げの状況が適時かつ正確に反映されなかった場合。
- (4) 本件システムの利用により、本件システム利用者の使用する機器、システム、通信回線等の不備、不調、不具合、発受信するデータの不正アクセス及び改変等が生じた場合。
- (5) 前条第 7 号に規定する事由により、本件システムの全部又は一部のサービスの提供が停止又は終了した場合。
- (6) コンテンツ等、又はライブオークションサイトからリンクされている WEB ページ及びこれを構成するコンテンツを利用したことにより、本件システム利用者に損害等が発生した場合。
- (7) 本件システム利用者が、自らが保有する ID 及びパスワードを他人に使用されてライブオークションサイトにログインされ、本件システムを利用された場合。

11. (禁止事項)

本件システム利用者は、本規約に別途規定される事項のほか、本件システムを利用するにあたり、以下の各事項を行ってはならないものとします。本件システム利用者が以下の各事項を行ったことにより当社に損害（弁護士費用、特別又は間接の損害を含むが、これらに限られません。）が発生した場合、本件システム利用者は直ちに当社に対して当該損害を賠償するものとします。

- (1) 当社の事前の書面による承諾なく、コンテンツ等を複製し、保存し、加工し、変更し、その他の利用又は処分を行うこと。
- (2) 本件システムを利用することにより取得した情報等（個人情報を含みますが、これに限られません。）を当社以外の第三者に開示し、又は本件システムの利用の目的以外に利用すること。
- (3) 本件システムに負荷をかける行為、他の利用者のアクセス又は操作を妨害する行為、並びに当社の事業及びネットワーク・システムに支障をきたすあるいはこれを妨害する行為を行うこと。

- (4) 他人が保有する ID 及びパスワードを使用してライブオークションサイトにログインし、本件システムを利用すること。
- (5) 上記各号のほか、法令等、本規約及び当社が指定した事項に違反する行為を行うこと。

第5章 雑則

12. (規約の変更)

当社は、法令等に反しない範囲において、その裁量により本規約を変更することができるものとし、本件システム利用者は、これに従っていただくものとします。

13. (債権の譲渡等の禁止)

本件システム利用者は、本規約に基づく当社に対する権利、義務及び地位を、当社の事前の書面による承諾なく譲渡することができず、また担保に供することはできないものとします。

14. (反社会的勢力の排除)

- ① 本件システム利用者は、自己及び自己の役員等が、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下、これらの者を「暴力団員等」といいます。）に該当しないこと、及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。
 - (1) 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
 - (2) 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - (3) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
 - (4) 暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
 - (5) 役員又は経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
- ② 本件システム利用者は、自ら又は第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約します。
 - (1) 暴力的な要求行為
 - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
 - (4) 風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて当社の信用を毀損し、又は当社の業務を妨害する行為
 - (5) その他前各号に準ずる行為
- ③ 当社は、本件システム利用者が前各項の確約に反し、又は反していると合理的に疑われる場合、催告その他何らの手続を要することなく、直ちに該当者との取引の全部若しくは一部を停止し、又は該当者との契約の全部若しくは一部を解約することができるものとします。な

お、当社は、かかる合理的な疑いの内容及び根拠に関し、該当者に対して何ら説明し又は開示する義務を負わないものとし、取引の停止又は契約の解約に起因し又は関連して該当者に損害等が生じた場合であっても、何ら責任を負わないものとします。

- ④ 本件システム利用者が第1項又は第2項の確約に反したことにより当社が損害を被った場合、該当者はその損害を賠償する義務を負うことを確約します。

15. (準拠法)

本規約は、日本法を準拠法とします。

16. (合意管轄)

本規約及び本件システムに関する紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以上